# Höganäs
# 行動規範

本書は行動規範のコピーです

Höganäs

# Höganäs
# 行動規範


**Höganäs 行動規範について** . . . . . 3
1.1 ビジョン・価値 . . . . . 3
1.2 範囲・目的 . . . . . 3
1.3 行動規範の適用 . . . . . 3
1.4 サプライヤーの要件 . . . . . 3
1.5 国際基準の遵守 . . . . . 3
1.6 評価・トレーニング . . . . . 3
1.7 違反 . . . . . 3
1.7.1 厳しい罰則 . . . . . 3
1.7.2 Speak up（違反行為通報） . . . . . 4
1.7.3 SpeakUpラインの使用 . . . . . 4
1.7.4 質問 . . . . . 4

**健康的な職場** . . . . . 4
2.1 ハラスメントのない職場づくり . . . . . 4
2.2 多様性、平等、差別の禁止 . . . . . 4
2.3 安全と職場の健康維持 . . . . . 4
2.4 アルコールおよびその他の薬物の使用 . . . . . 4
2.5 雇用関係と労働条件 . . . . . 4
2.6 組合結成および団体交渉の権利 . . . . . 5
2.7 児童労働、強制労働、非熟練労働者 . . . . . 5
2.8 プライバシー . . . . . 5

**健全な生態系の保全** . . . . . 5
3.1 説明責任 . . . . . 5

**ビジネス倫理** . . . . . 5
4.1 腐敗防止 . . . . . 5
4.2 貿易コンプライアンス . . . . . 6
4.3 利益相反 . . . . . 6
4.4 独占禁止法の遵守 - 公正競争 . . . . . 6
4.5 政治献金 . . . . . 6
4.6 財務倫理 . . . . . 7
4.7 機密情報 . . . . . 7
4.8 ITセキュリティ保護 . . . . . 7

**参考** . . . . . 8

# Höganäs 行動規範について

## 1.1 ビジョン・価値

Höganäsは金属粉市場をリードし、常にイノベーションの最前線にあります。金属粉末は常に新しい分野の開発が行われる日常生活の一部であり、当社の目標は、未来のニーズをより良く満たす変革をリードし、持続可能な金属粉分野の世界的サプライヤーとなることです。

当社は鉄鋼業界のロールモデルとなり、持続可能性のリーダーとしての地位を確立することを目指しています。当社は、職場として、サプライヤーとして、またビジネスパートナーとしてすべての社員がHöganäsを改善できると信じています。Höganäsの全社員は模範を示し、リードします。Höganäs行動規範は健全な職場、健全な生態系とビジネス倫理をどのように捉えるかが明確化されています。行動規範には、Höganäsが目指す透明性、信頼性を維持するために、個人と組織として行動に関する指針が含まれています。

## 1.2 範囲・目的

Höganäs行動規範にはいくつかの目的があります。Höganäs社内では本行動規範はビジネス倫理や雇用条件などの重要な事柄を明確化し、日常業務のガイドラインとして機能します。社外に対しては、行動規範は私たちの価値の表明であり、現在と将来顧客および他のビジネスパートナーとの関係における私たちの立ち位置を示します。私たちは法令を遵守し、必要最低限の法的要件を満たすだけでなく、より高いレベルに達成できるようにします。社内の規制が法的要件よりも厳しい場合、社内の規制を適用します。本行動規範は、発生する可能性のあるすべての状況を規制することではなく、職場と周囲の社会における信頼に基づいた関係を構築する倫理的なビジネス行動のフレームワークを提供することを意図します。

## 1.3 行動規範の適用

この行動規範は、ヘガネスで雇用される場合と同様の条件で働く人を含め、勤務地または役割にかかわらず、ヘガネスで働くすべての人が対象です。従業員、マネージメント、および取締役会は、本行動規範を読み、理解し、原則に従う必要があります。**マネージャーは、率先垂範な行動をしなければなりません。**行動規範の違反は事業成果のためでも正当化できないということを理解する文化を育て、遵守をサポートする責任があります。行動規範の内容について質問がある場合は、スタッフおよびマネージャー指導またはトレーニングを依頼してください。詳細については、セクション1.6を参照してください。

## 1.4 サプライヤーの要件

Höganäsのサプライヤーは、ビジネス契約の一部として労働条件、環境基準、ビジネス倫理に対する責任を果たし、Höganäsサプライヤー行動規範の高い基準を遵守することにコミットするる必要があります。また、サプライヤーは、自社のビジネスパートナーが同じ原則を遵守することを保証する必要があります。Höganäsはサプライヤーが、Höganäsサプライヤー行動規範に従っているか どうかを現在と潜在的な可能性について評価します。

## 1.5 国際基準の遵守

本行動規範は、Höganäsのコアバリューと、国際的に合意された規格を遵守するというHöganäsの姿勢を示しています。以下は、Höganäsが遵守する最も重要な原則のいくつかです。

- 国連の世界人権宣言
- 労働における基本原則および権利に関する国際労働機関の宣言
- 国連のビジネスと人権に関する指導原則

Höganäsは国連グローバル・コンパクトに署名し、国連アジェンダ 2030 持続可能な開発目標を支援しています。

## 1.6 評価・トレーニング

行動規範は定期的にレビューされ、Höganäsの全社員には適切なトレーニングを受け、内容に関するフィードバックを提供する機会が与えられます。Höganäsは、毎年、Höganäsにおけるガバナンス文書に記載されている手順に従ってリスク評価を行っています。毎年評価されるリスクには、運用リスクだけでなく、社内および社外のリスクも含まれます。リスク評価に続いて、専門チームは調査結果に照らして行動規範を評価します。変更が必要な場合、チームは、行動規範の内容の更新やトレーニングプログラムの変更など、適切な手段を提案します。トレーニングプロセスは、全世界の人事部門により推進および 調整されます。マネージャーは、チームが適切なトレーニングを受け、行動規範を理解していることを保証する責任があります。

## 1.7 違反

### 1.7.1 厳しい罰則

行動規範に対する違反は容認されません。経営陣と取締役会だけでなく、 Höganäsに対しても違反の賠償責任を負う可能性があります。このような損害は、Höganäsのビジネスや評判に回復不能な損害をもたらし、最終的には市場地位の損失につながる可能性があります。Höganäs は、規範への違反に対してマネージャーや従業員の雇用終了につながる、またはHöganäsサプ

ライヤーや請負業者との契約終了につながる可能性がある、適切な措置を講じます。

### 1.7.2 Speak up（違反行為通報）

Höganäs内で違反が疑われる場合は、すべての同僚が通報することを奨励します！コンプライアンスの懸念を提起することで、オープンで透明性があり、倫理的な職場文化を促進でき、ビジネスと評判の保護にも役立ちます。

Höganäsでオープンな文化を促進するため、違反の疑いがある場合一般的に直属の上司に対面で話すことが最善です。また性質に応じて、いつでも、上位のマネージャーまたは法務部に通報することもできます。

Höganäsのすべてのマネージャーは、コンプライアンス違反の疑いは即座に通報し、オープンに報告できる環境を促進することが期待されています。Höganäsは、誠意をもって提起されたコンプライアンスに関する懸念に対して同僚に報復することを決して許しません。Höganäsは、すべての通報と申し立てを最大限の裁量をもって取り扱い、通報者の誠実性と安全を尊重することを保証します。

### 1.7.3 SpeakUpラインの使用

Höganäs は、直属のマネージャー、あるいは社員に報告しにくい状況があることを認識しています。そのため、報告しにくい事項は匿名で通報できるようにスピークアップライン（Speak up line）を使用できます。

ヘガネススピークアップライン（Speak up line）は世界で利用できる対話型の音声電話およびウェブ報告システムで、24時間利用可能です。このスピークアップラインは外部供給事業者によって運営されています。すべての社員は不正行為の疑いを自分の言語で匿名で通報し、誠実性と匿名性を保証するバーチャルコミュニケーションサークルに参加できます。SpeakUp ラインとガイドラインは、HöganäsのPulseイントラネットのトップメニュー[マイシステム]にあります。すべてのコミュニケーションは、EUの法律およびデータセキュリティと個人保護に関する国際基準を満たす手順に従って処理されます。

### 1.7.4 質問

行動規範、または、その適用について不明な点がありましたら、いかなる場合でも気兼ねなくお問い合わせください。まず、直属の上司に質問することをお勧めします。回答が得られない場合、または直属の上司に相談しにくい場合は、**code@hoganas.com** に送信してください。

# 健康的な職場

## 2.1 ハラスメントのない職場づくり

いかなる形態（身体的、性的、心理的）でも職場での虐待、いじめ、嫌がらせは、容認しません。互いに敬意をもって接し、包括的な職場環境の実現に貢献することは、すべての社員の責任です。

## 2.2 多様性、平等、差別の禁止

Höganäsの全社員は、敬意を持って平等に扱われます。民族、国籍、皮膚の色、性別、年齢、障害、宗教、カースト、性的指向、家族の地位、政治的イデオロギー、または仕事に関連しないその他の特性に関係なく、平等な雇用機会を提供することは私たちの義務です。職場および採用におけるダイバーシティとインクルージョンは、望ましく、かつ重要です。

## 2.3 安全と職場の健康維持

Höganäsは、全社員に労働衛生サービス、健康増進活動を提供し、仕事と私生活の健康的なバランスを推奨します。Höganäsは安全性について妥協しません。全社員はHöganäsの健康と安全に関するポリシーとガイドラインに従い、自分自身と他者の安全に対する責任を負います。他の人が危険にさらされている場合や安全規則に違反している場合は介入します。労働関連の事故、怪我、病気の撲滅を目指し、予防措置に積極的に取り組み、すべての事象を報告します。私たちは、Höganäs社員の健康と安全に対する潜在的な職業上の脅威を検出、回避、対応、および処理するためのシステムとベストプラクティスを実施します。Höganäsで職場のリスクを完全に回避できない場合、定期的な安全訓練に加え、適切な個人用保護具（PPE）を提供します。地域の規制に基づく健康と安全の要件は、常に尊重され、遵守されなければなりません。

## 2.4 アルコールおよびその他の薬物の使用

Höganäsでの飲酒は禁じられています。Höganäsでは、アルコールや薬物の影響を受けながら働くことはできません。地域の慣習や特別な行事で飲酒がある場合も、アルコールの影響下で機械の操作やビジネス上の意思決定などの活動をしてはなりません。Höganäsでは、社内社外の企業イベントでの飲酒を奨励していません。アルコールを断るのは各自の判断に任せます。

## 2.5 雇用関係と労働条件

遂行されるすべての業務は、国内法およびHöganäsの雇用基準に従って確立され、認められた雇用関係に基づいている必要があります。Höganäsの全社員は、各自が理解できる言語で書かれた雇用契約を受け取る権利があります。Höganäsは、賃金および福利厚生に関するすべての法的および契約上の要件を

遵守する必要があります。Höganäsの全社員は、公正な生活賃金およびその他の労働条件を享受します。1週間の労働時間数は、国内法、ILO条約、または労働協約のうち、社員を最も保護するものに従う必要があります。社会保障制度が不十分な国では、Höganäsは医療保険や退職保険など、代わりになる保険を提供する必要があります。

## 2.6 組合結成および団体交渉の権利

すべてのHöganäs社員は、例外なく差別や報復を恐れることなく、労働組合に参加したり、組合を結成し、参加を決め、団体交渉する権利があります。Höganäsは、有意義な情報を提供し、労働組合の団体交渉を促進し、結社または団体交渉が国内法で制限されている場合は、独立した自由な結社および交渉の代替手段を開発するよう努めます。

## 2.7 児童労働、強制労働、非熟練労働者

Höganäsは、児童労働やあらゆる形態の強制またはその他の違法労働を容認しません。最低就業年齢は、義務教育を修了する年齢です。Höganäsは、18歳未満の年少者の雇用に関するすべての法的制限を遵守し、発達を妨げたり、身体的危害を及ぼす可能性のあるあらゆる種類の仕事から18歳未満の年少者を保護しなければなりません。

## 2.8 プライバシー

Höganäsは社員のプライバシーとインテグリティ(完全性）を尊重します。Höganäsは、雇用主としての義務を果たし、正当なビジネス上の利益を追求するために従業員の個人データを処理する必要があります。このような個人データを処理する際、Höganäsは該当するデータ保護規則を遵守します。Höganäs は合法的な目的に必要かつ関連する個人データのみを収集し、適用される法律、規制、慣行、または権限の決定に従って許可される留保期間よりも長くデータを保持することはありません。

# 健全な生態系の保全

Höganäsの長期的な持続的成長可能な開発に対する目標には、気候変動の影響を最小限に抑え、環境を保護するために組織的に取り組むことが含まれ、持続的成長可能性を効果的に促進するためには、生態系への実際の影響やその可能性を認識し、新しい技術だけではなくパフォーマンスを積極的に監視し、変化する条件に応じて日常業務や手段を変更する必要があります。当社ではネットゼロ排出と、エネルギーと天然資源の使用の高効率化に努め、材料の回収とリサイクルのためのシステムを推進し、排出と汚染の防止と最小化に取り組んでいます。私たちは、常に適用される環境規制で要求される最低限の要件を遵守し、Höganäsに関連するすべての人にも同じことを要求しています。

## 3.1 説明責任

Höganäsは、目標を確実に達成するために、気候変動と環境パフォーマンスについてフォローアップし、報告します。Höganäsは、環境問題に対して予防的なアプローチを取ります。技術的改善、投資、トレーニング、作業方法は、継続的にエネルギー消費を削減し、

化石燃料と石炭を代替源に置き換え、すべての業務で有害な廃棄物と排出物を回避するため、評価および改善されています。Höganäsの全ての事業拠点では、健全な生態系を維持するという目標の達成をサポートする社員のイニシアチブを歓迎しています。気候変動、環境とエネルギー関連のさらなるガイダンスについては、Höganäs環境とエネルギーポリシーを参照してください。

# ビジネス倫理

## 4.1 腐敗防止

Höganäsは、あらゆる形態の腐敗や賄賂を一切容認しない姿勢を貫いています。私たちは、ビジネス上の優位性を獲得または保持するために、違法、不公正、または非倫理的な手段を使用することはありません。日常業務上でこれを識別するのが難しい場合もあります。さらに、Höganäsは世界市場で事業を展開しているため、私たちの行動がいくつかの異なる法律の対象となる複雑さを持つ可能性があります。Höganäsの腐敗防止ポリシーでは、このトピックに関する明確で実践的なガイダンスが提供され、行動規範の不可欠な要素です。

ヘガネスでは、私たちが活動している地域共同体の責任あるメンバーとして事業を行うことに誇りを持っています。すべての事業活動における誠実さは、持続的成長可能な開発に対するコミットメントの基盤です。私たちは公正な取引方法のみを使用して成長します。私たちは、日常業務をサポートするための明確なガイドラインとプロセスを確立するよう努めています。私たち一人一人は、適用されるすべての法律および規則を遵守し、非倫理的なビジネス行動の防止に積極的な役割を果たす責任があります。この責任の一環として、不明な点がある場合は、ガイダンスを求めます。

すべての Höganäs 従業員、およびを代表して行動する人物は、腐敗防止ポリシーに概説されている原則を理解し、遵守し、腐敗リスク特定と予防措置に積極的に関与する必要があります。

サプライヤー行動規範に概説されているように、すべての下請業者とサプライヤーにも同じことが当てはまります。法律や規制、汚職防止ポリシーに概説されている原則を回避するために

Höganäs仲介業者、すなわち、 代理人、コンサルタント、アドバイザー、流通業者、その他の商業パートナーを使用してはなりません。

関連従業員は、腐敗防止に関する必須トレーニングプログラムに参加し、会計監査違反または詐欺および汚職に関する懸念を含む、法律、規制、ポリシー、手順の実際または潜在的な違反は、誠実に報告する義務があります。

腐敗の申し立ては、企業としてHöganäsに、および社員個人に、刑事的および民事的な深刻な結果をもたらす可能性があります。

腐敗防止ポリシーでガイダンスが見つからない場合は、直属の上司に相談してください。さらにサポートが必要な場合は法務部**code@hoganas.com** までお問い合わせください。いかなる場合でも、気兼ねなく質問をお寄せください。

## 4.2 貿易コンプライアンス

Höganäsは、グローバル企業として、世界中の製品、技術、情報の移動に依存し、国際貿易法によって規制されています。

これらの国際貿易法は、製品とコンポーネントの原産地、意図された目的地、最終使用、関係者などに応じて、活動に特定の制限を課します。Höganäs 貿易コンプライアンスポリシーは、国内および国際的な制裁プログラム、輸出管理法および規制を遵守します。貿易に関する規則と制限は複雑で急速に変化し、規制上の義務を満たすために、Höganäsの日常業務におけるコンプライアンスの促進をサポートする責任を定義した明確なガイドラインとプロセスを提供します。

貿易法を遵守しない場合、行政罰金、刑事罰、評判の損害、その他の悪影響が生じ、罰金は数百万米ドルを超える場合があり、個々の従業員が服役することもあります。さらに、Höganäsへの銀行融資の停止や顧客契約義務の違反など、深刻な結果を招くリスクがあります。

取引の正当性に関する質問、懸念、取引コンプライアンスポリシーの潜在または実際の違反に気づいた場合は、貿易コンプライアンス部門に通報してください。当社のサプライヤー、顧客、その他のビジネスパートナーのいずれかが法律や規制に違反していると思われる場合も、直ちに貿易コンプライアンス部門または法務顧問に通報する必要があります。貿易コンプライアンスポリシーでガイダンスが見つからない場合は、 **trade-compliance@hoganas.com**貿易コンプライアンス部門にお問い合わせください。

## 4.3 利益相反

Höganäsの利益と従業員の利益は厳格に分離され、慎重にバランスを取らなければなりません 。利益相反を避けることでHöganäsの最善の利益のために行動し、評判を守ることが期待されます。個人的な関係や利益が、Höganäsの事業活動に影響を及ぼさない、つまり、すべての従業員が、Höganäsの利益と衝突する可能性 ある、従業員の職務遂行における判断に影響を与える、または影響を与えているように見える可能性がある、個人的な利益を創出または維持しないことが必要です。Höganäsは従業員が個人的な基準ではなく、目的に基づいてのみ意思決定を下すことを信頼しています。

例えば、すべての Höganäs 従業員は、公正性、誠実さ、または職務を客観的に遂行する能力を疑わせる可能性のある投資、利益、協会、または活動を避けるべきです。利益相反の可能性がある場合は、直ちに上司に報告する必要があります。

## 4.4 独占禁止法の遵守 - 公正競争

Anti-trust violations are inherently bad for business. They 独禁法違反は、市場を破壊し、消費者に危害を及ぼし、ビジネスに悪影響を及ぼします。

Höganäsは、公正な自由競争と自由な市場を保護し、コンプライアンスを実現するには、Höganäsの全社員、およびHöganäsを代表して行動する人物は、競争法規制に関する最新情報を入手し、厳守しなければなりません。Höganäsは、競合他社との価格設定の合意、競合他社との市場や顧客の共有や分割など、カルテルや競合他社との違法な行為に参加することはありません。

## 4.5 政治献金

Höganäsは、政党支持の中立を保ち、Höganäsグループ企業として、特定の政党や政治家に財政的支援を行うことや、政治活動に従事することはできません。ただしHöganäs社員による個人的な政治献金、個人的な政治活動は禁止されません。Höganäsは、当社が活動する地域社会で積極的な役割を果たしたいと考えています。Höganäsの社員と地域の管理者は、Höganäsが支援できるコミュニティ参加プロジェクトを提案するよう奨励されています。

## 4.6 財務倫理

Höganäsグループの企業によるすべての財務取引は、一般的会計慣行に従って報告され、財務諸表の真正かつ公正な見解は、適用されるIFRS(国際財務報告基準）の会計原則に基づきます。Höganäs社の業務上の取引は、会計帳簿に明確に報告されなければなりません。Höganäsグループ内のクロスボーダー取引は、一般に採用されているOECD移転価格規則で定義されている独立企業間原則に基づきます。Höganäsの財務健全性は、COSOフレームワークに基づくHöganäsの財務諸表に関する内部統制体系（HICS）に基づいています。監査委員会は、リスク評価および内部統制の有効性に関する毎年の自己評価から導き出された結論を定期的に監視し、Höganäsはこの方法で財務の健全性を確保、および、維持し、内在する不正リスクを回避します。

## 4.7 機密情報

Höganäsの知的財産や生産プロセスに関する社員のノウハウ、特許、デザイン、著作権、商標などの機密情報は、適切で安全な方法で保護し、使用する必要があります。Höganäsの機密情報および専有情報を保護するため、承認された機密保持契約が締結されている場合にのみ、社外の人と情報を共有できます。職場で入手したすべての情報は、公開されていない限り、機密情報とみなされる必要があります。機密情報には、Höganäsの財務関係、商業関係、革新、戦略、顧客およびサプライヤ情報、生産プロセス、ITソリューション、データ（社員データを含む）、Höganäsの事業に関するその他の情報が含まれます。コミュニケーションポリシーでは、Höganäsの事業のすべての部分が機密と見なされます。機密情報の処理方法に関する詳細なガイダンスは、こちらでも提供されています。

## 4.8 ITセキュリティ保護

Höganäsでは、職務を遂行するためにコンピューター機器、モバイル機器、通信プラットフォーム、ソフトウェアなど、さまざまな貴重な資産が提供されています。当社では、これらの資産を慎重に扱い、コンピューターシステムを保護し、パスワードが安全で最新のものであることを保証するために必要な措置を講じます。これは、Höganäsの機密情報の保護において非常に重要です。私たちは、グループ通達（「Acceptable IT use and the Group Directive（許容されるITの使用とグループ通達）」、「Mobile phone and Data on the move（移動中の携帯電話とデータ）」）に掲載された既存のITセキュリティ手順に常に従います。

# 参考

- **腐敗防止ポリシー:** www.hoganas.com/policies
- **サプライヤーと請負業者の行動規範:** www.hoganas.com/policies
- **コミュニケーションポリシー:** Höganäs マネジメントシステム
- **国連の世界人権宣言:** www.ohchr.org/EN/UDHR/Documents/UDHR_Translations/eng.pdf
- **環境および気候変動ポリシー:** www.hoganas.com/policies
- **グループ通達 – 許容されるITの使用:** Höganäsマネジメントシステム
- **グループ通達 – 労働安全衛生の管理:** Höganäsマネジメントシステム
- **グループ通達： – 移動中の携帯電話とデータ:** Höganäsマネジメントシステム
- **ビジネスと人権に関する指導原則:**
  www.ohchr.org/Documents/Publications/GuidingPrinciplesBusinessHR_EN.pdf
- **労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言とそのフォローアップ:**
  www.ilo.org/declaration/thedeclaration/textdeclaration/lang--en/index.htm
- **内部統制体系 (HICS):** Pulse
- **More Höganäs:** Höganäsマネジメントシステム
- **労働衛生･健康方針:** Höganäsマネジメントシステム
- **貿易コンプライアンスポリシー:** www.hoganas.com/policies



目次に戻る

© 2024, Höganäs AB (publ.) 2399HOG JP-3